

「気候危機と`食品ロス、削減どうしたら？」

—食品ロス問題ジャーナリスト 井出留美さんに聞く」

### 読者の感想

○食品ロスによるごみ処理費用の大きさ、環境負担の大きさも知りませんでした。またロス発生との関係を変え、焼却一辺倒ではないリサイクルのための分別収集のシステムづくりなど、取り組むべき課題を知りました。

○正直 食品ロスがこんな大きな問題とは?!

とてもわかりやすい記事、自分にできることもあると思った。

○食べることが不自由な国もあるのに、日本を始めとして、食品ロスの問題は深刻に考えるべきだと思う。マクドナルドの夕方から店の側に山積みなハンバーガー見るとどうにかしなくてはと思う。

○食品ロスは企業と家庭で半分ずつなのは知っていました。ただ何でも燃やす日本に、世界の焼却炉の半分以上があるとは知りませんでした。これは二酸化炭素が増えるわけです。お野菜が傷むことが多いので緑色のビニール袋を買って野菜室に入れてあります。だいぶ日持ちがします。コンポストのごみ箱は日本でも導入してもらいたいです。一人ひとりのささやかな努力が大きな力となって食品ロス削減につながると思います。

○家庭用のコンポスト(生ごみを乾燥させないでそのまま投入できる)を普及させるのが良いと思っています。自治体の補助等がほしい。私は段ボールでコンポストを自作して何年間か使っていましたが、脚が痛くなって面倒になりやめました。家族にもっと手伝ってもらいと良いのでしょうか。

○急騰している物価高に伴い、以前より我が家の冷蔵庫内は、見通し良くなっている。食品ロスが温暖化の主犯格とは知らなかった。

コンポストで生ゴミを減量したいが、米のとぎ汁でさえ、ネズミを呼んでしまった。たまたま家の裏に設置している防犯カメラに深夜ハクビシンが堂々と歩いているのが映っていて、その画面を見る度に、コンポストを設置は、ハードル高いと感じて後ろ向きになる。ただ野菜の皮など堆肥にしたいなあ。この秋は枯れ葉を長い目で見て、堆肥にならないかなと落ち葉を集めては、木々の根元に巻いてみえています。

○食べ物を無駄にしないことも環境を守るために大切だと分かった。

○食品ロスに繋がる行動のひとつに、買い物時に消費者が店の棚の奥から取っていくことだと知りました。私もやってしまうことがあるので気をつけたいです。

○コンポストもあり、我が家は割とできているほうかなとおもいました。これからも頑張ります。

○自分も棚の奥から商品をとっているのを、改めないといけないと思った。

○食品ロスが温暖化に関わっている事を知りませんでした。我が家では数年前から畑に手作りコンポストを作って生ゴミを処理しています。始めてみてゴミ出しに行く頻度が減り、生ゴミを燃えるゴミにしないだけでこんなに違うのかと思いました。この記事を読んで自分に出来る事をやっていきたいと思いました。

○やはり、日本は遅れているんだと知る。2面にコンビニの例が書いてあるように、コンビニじゃなくても、「売れるかどうか」「とにかく売ればいい」みたいな、一次産業の労働者への敬意がほぼゼロみたいに感じる場面も少なくなく、商売の方が、立場が上みたいになっているのが、悔しい。まずは、一次産業が、大規模じゃなくて済むやり方の範囲で、モノを作り売る、という順番にさせたい。

○食品ロスの三つの問題が分かりやすく解説されていた。特に、食品ロスは単に食べ物を捨てることが「モッタイナイ」では済まされず、燃やしては二酸化炭素、埋めてメタンガス、ひいては気候変動、環境への負荷になることがよくわかる記事だった。2面の環境配慮の原則3Rの中で、リデュース（削減）が最も経済的にもエネルギー的にも重要という指摘に大いに同感した。リサイクルには大きなエネルギーを要することへの指摘がなかったのが残念ではあった。

○日本の解決すべき問題として焼却が多いというところは知らなかったので勉強になった。また韓国のように生ゴミのリサイクルで環境負荷を減らしたらいいと思った。環境負荷や給食費無償や大学無償化の実現にも向けて食品ロス減らすことが大事でコンビニの廃棄など流通の仕組みなどの背景もよくわかり、いい記事で、自分でやれるところに取り組みたいと思った。

○分ければ資源、燃やせばごみ。日本のごみ焼却率 80%、ワーストワンはびっくり！  
私は、骨以外の生ごみは、庭に埋め、堆肥にする。が、今年の酷暑には、負けた時期もあつ

た。今は、気持ちを、引き締め続けている。記事を読み、これからも続ける気持ちを強くした。

○買い物は投票の考え方を知り、これからの自分の買い物にいかしたい。

○世界の焼却炉の半分以上が日本にあり、日本のごみ焼却率は約80パーセントで OECD 中ワースト1位、これにびっくりしました。ゴミについては、日本はよくやっていると思っていたからです。韓国がリサイクル率98パーセントとは、これもびっくりでした。韓国に学び日本もなんとかしないとイケないですね。ゴミに出すものが多すぎるんですよ。肉や野菜など、プラスチックのトレイを使いすぎ。フランスなど外国はそういうトレイを使わずに売っているようです。トレイが当たり前になっているのも問題。

ゴミを中国などに輸出して外国で燃やすか埋めるかしてもらっているというの聞いたことがあります。国としても、自治体としても、なんとかしてもらいたいし、同時に消費者の私たちが興味を持ち自分でできることを始めないと、と思いました。

○コンポストで生ごみ減量。プランターでキエーロ。徳島市、市として補助が有るのは、素晴らしい！

○我が家でも食品ロスをなるべく出さないように、作りすぎない、買いすぎないようにしています。大切な食材を無駄にしない、子ども達にも伝えていきたいです。